

### (3) 政策局

<b>事務事業名 地下鉄7号線延伸促進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>18,609</b>
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/13目 交通対策費	予算書P. 85	要求 19,109
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 先行整備区間である浦和美園から岩槻までの地下鉄7号線の延伸促進を図ります。		財政局長	18,609
		市長	18,609
		査定区分	B
		前年度予算額	27,108
		増減	△ 8,499
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 浦和美園・岩槻地域間成長発展事業</b>		<b>予算額</b>	<b>58,032</b>
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/13目 交通対策費	予算書P. 85	要求 64,738
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 浦和美園～岩槻地域の成長・発展を図るため、「浦和美園～岩槻地域成長・発展プラン」に基づき、各種方策を展開し、地域の魅力を高め、定住人口及び交流人口の創出を図ります。		財政局長	58,032
		市長	58,032
		査定区分	B
		前年度予算額	60,468
		増減	△ 2,436
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 企画調整事務事業</b>		<b>予算額</b>	<b>37,524</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 37,735
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 局内外の連絡調整や事務遂行に必要な庶務、本庁舎整備審議会の開催、「スマートウエルネスさいたま」の推進等に取り組みます。		財政局長	37,524
		市長	37,524
		査定区分	B
		前年度予算額	16,432
		増減	21,092
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 広域行政推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>259</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 261
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 様々な行政課題に対応していくため、国・県・政令指定都市等と連携し、広域行政を推進します。		財政局長	259
		市長	259
		査定区分	B
		前年度予算額	341
		増減	△ 82
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

<b>事務事業名 合併振興基金積立金</b>		<b>予算額</b>	<b>8,000</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 8,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の連帯強化や一体感の醸成、地域振興のために、合併振興基金の運用から生じる預金利子の活用を図ります。			財政局長 8,000
			市長 8,000
		査定区分	A
		前年度予算額	8,000
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 庁舎整備基金積立金</b>		<b>予算額</b>	<b>506,954</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 1,007,954
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 庁舎の更新の時期に備え、庁舎(本庁舎又は区役所)整備に必要な経費の財源に充てるため、基金への積立てを行います。			財政局長 506,954
			市長 506,954
		査定区分	D
		前年度予算額	505,949
		増減	1,005
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
<b>事務事業名 総合振興計画推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>16,682</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 16,943
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 総合振興計画について市民の理解を深めるための取組を実施するとともに、PDCAサイクルに基づく適切な進行管理を行い、後期基本計画及び実施計画を着実に推進します。 また、後期基本計画実施計画の実施状況(平成26年度分)を確認し、報告書を作成します。			財政局長 16,682
			市長 16,682
		査定区分	B
		前年度予算額	16,081
		増減	601
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 情報システム最適化事業</b>		<b>予算額</b>	<b>74,081</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/ICT政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 111,452
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 情報通信技術を活用し行政サービスの拡充を図るとともに、市民と行政の連携を推進し、地域の活性化を図ります。 また、更なるコスト削減、安心安全な情報システムの導入・運用のため、情報システム経費の適正化及び情報セキュリティの強化に取り組みます。			財政局長 77,140
			市長 77,140
		査定区分	C
		前年度予算額	108,513
		増減	△ 34,432
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。  
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

<b>事務事業名 社会保障・税番号制度整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>12,449</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/ICT政策課番号制度整備室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 19,981
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 平成29年7月の情報連携開始までの限られた期間の中で、本市として対応すべき業務の見直しを行い、条例等の整備、特定個人情報保護評価、住民記録・税をはじめとする各情報システムの改修等を支援します。 また、全庁横断的な取組が求められていることから、「さいたま市社会保障・税番号制度導入検討本部」において、調査・検討等を行います。		財政局長	12,449
		市長	12,449
		査定区分	C
		前年度予算額	23,525
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 情報化推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>2,732,796</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/情報システム課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 2,744,618
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 政令指定都市にふさわしい行政運営の効率化や質の高い市民サービスの提供を行うことを目的として、情報システムの効率的・安定的な管理運用を行います。		財政局長	2,730,004
		市長	2,730,004
		査定区分	B
		前年度予算額	3,046,782
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 情報システム運用管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>873,169</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/情報システム課情報システム運用管理室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 917,568
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 各情報システムを一括して運用する統合運用管理による、情報システムの安定的、効率的な運用を行うとともに、PDCAサイクルを実施し、統合運用管理の質の向上を図ります。		財政局長	858,435
		市長	858,435
		査定区分	B
		前年度予算額	799,860
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 東京事務所管理運営事業</b>		<b>予算額</b>	<b>10,298</b>
局/部/課	政策局/東京事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 10,390
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市の政策立案、施策・事業の推進及び市政の発展に寄与するため、東京での立地を生かし、省庁、指定都市市長会、各東京事務所等の関係機関との連絡調整を行うことにより、市政に関連する情報の収集・提供や提案要望活動等に際しての支援を実施します。 また、市の都市イメージの確立や存在感を高めるため、市の魅力のPRなど市政の情報を発信します。		財政局長	10,298
		市長	10,298
		査定区分	B
		前年度予算額	10,019
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。